

あきらめていた「家族旅行」を、もう一度。

Good Time



人生で一番輝くとき“グッドタイム”

家族と過ごした「カヌチャ」の海
春山 由子×中村 英一郎

グッドタイムトラベルが提案する新しい家族旅行

創刊号
00
2016.Apr

人生で一番輝くとき ”グッドタイム“

思い出してください。

親の愛を受けて

すくすく育てられた第一の人生。

やがて社会に巣立ち仕事をし、

家庭を築いた第二の人生。

そして子供を育てあげ

仕事も一段落し

やっと迎えた第三の人生。

なのに、この時代を

「老後」「余生」と呼ぶ。

大切なご褒美の時間が

なぜ「老いた後」なのか：

ただ「余った生」なのか：

第三の人生を輝かせたい。

いつまでも生き生きと

最期の一瞬まで燃やしたい。

人生最良の日々を

いかに過ごすか。

どこで過ごすか。

だれと過ごすか。

安心と賑わいのなかで。

あなたの空。

わたしの空。

それは若く盛んな朝日の空ではない。

光輝く真昼の空でもない。

この、愛おしい夕陽の時間。

だからこそ、

朝日のように、真昼のように。

美しい夕映えの空を。

春山 満

※元気だった24歳の頃の直筆



春山 満

株式会社ハンディネットワーク インターナショナル 創業者

● 24歳より進行性筋ジストロフィーを発症し、30代後半には首から下の運動機能を全廃。1988年、全国初の福祉のデパート「ハンディ・コープ」を開業。1991年、(株)ハンディネットワーク インターナショナル(HNI)を設立、介護・医療のオリジナル商品を開発・販売する。幅広いネットワークと、体験を通じた独自の視点と着眼で、大手医療法人の総合経営企画・コンサルティング、企業や自治体のプロジェクトに数多く参画。2003年、米国ビジネスウィーク誌にて『アジアの星』25人に選出。2005年、オリックス不動産(株)と共同出資し、高齢者住宅運営会社オリックス・リビング(株)を設立。2007年、公益財団法人国家基本問題研究所 評議員就任。2008年、ハワイシニアライフ協会 名誉理事就任。自身がパーソナリティを務めたMBSラジオ「若者よ、だまされるな!」は日本民間放送連盟賞 近畿地区 ラジオ教養部門 最優秀賞を受賞。2014年、進行性筋ジストロフィーによる呼吸不全のため60歳で永眠。

主な著書に「僕にできないこと。僕にしかできないこと。」(幻冬舎)、「若者よ、だまされるな!」(週刊住宅新聞社)、「僕はそれでも生き抜いた」(仁パブリッシング)など。



29年間、車いすの父と 旅行し続けたからこそ伝えたい 「新しい家族の旅」

2014年2月、私の父春山満は進行性筋ジストロフィーによる呼吸不全で亡くなりました。私が生まれたのは父が31歳の時。24歳で難病を発症した父は私が生まれた頃には既に車いす姿でした。超重度の障がいを持つ父ではありましたが、年3回の家族旅行は欠かさず続けてくれました。そんな父と家族と過ごした旅行の思い出は父を亡くした今もなお、鮮明に心に刻まれ私たち家族を支えています。

そして、2015年2月からスタートさせた新サービス「グッドタイムトラベル」。このサービスはご高齢になられ家族旅行そのものを諦めている方、そしてその周りのご家族を支える新サービスです。私には、29年間車いすの父と旅行をし続けたからこそ伝えたいことがあります。

それは「老いこそグッドタイム!」ということ。身体は年齢と共に皆平等に衰えます。しかし、私は老いてもなおいかに心を輝かせ続けるかということが重要だと思っています。

「Good Time」の創刊により、新しい価値を創出したいと考えています。老いたからといって一律のサービスしか選べないのではなく、もっとバラエティ豊かなサービスから、自己責任と自己選択で選べる日本にしたい。

「老いこそグッドタイム!」
身体を支え、心を支え、そして家族を支え。
近い将来、「Good Time」が日本の高齢期における新しい価値となることを願い創刊させていただきました。

グッドタイムを

いかに過ごすか。

どこで過ごすか。

だれと過ごすか。

新しい家族の価値の創出



春山 哲朗

株式会社ハンディネットワーク インターナショナル 代表取締役

●1985年、春山 満の長男として生まれる。高校を卒業後ハワイの大学へ留学。その後、アメリカ ネバダ州のUniversity of Nevada, Las Vegasへ編入。2007年、春山 満からビジネスを学ぶため、(株)ハンディネットワーク インターナショナルへ入社。2012年、同社 取締役役に就任。2014年、代表取締役役に就任。MBSラジオ「失くしたものを数えるな!大丈夫や〜!!」のパーソナリティを務める。2015年、新事業「グッドタイム トラベル」のサービスを開始。

著書に「脳から血〜でるほど考えろ!!」(週刊住宅新聞社)、「若者よ、だまされるな!」(週刊住宅新聞社)がある。

家族の絆を支える「新しい家族の旅」
次世代のリゾートが考える「心の楽園」

家族と過ごした 「カヌチャ」の海

春山由子×中村英一郎



Yuko Haruyama

春山 由子

株式会社ハンディネットワーク インターナショナル
専務取締役財務部長

●高校時代の同窓生である春山 満氏と卒業後、23歳で再会し交際が始まる。満氏はその後24歳の時進行性筋ジストロフィーを発症。1984年満氏と結婚。二人の息子に恵まれる。夫・満氏は病状が進む中、1991年(株)ハンディネットワーク インターナショナルを設立。由子氏は二人の息子を育てながら、公私ともにパートナーとして満氏を支え続けた。

沖縄の豊かな自然と開放感あふれる空間。
「何もしない贅沢」を実感できた旅。

カヌチャリゾートで見つけた
家族との満たされた時間。

春山 由子(以下、春山) 初めてカヌチャリゾート(以下、カヌチャ)を訪れたのは長男が小学校高学年、次男が低学年の頃。それ以来、わが家の夏休みの旅行といえばカヌチャで決まり。もう20年近くのおつきあいになりますね。

とにかく沖縄の豊かな自然とカヌチャの開放感が心地よくて。敷地内を専用カートで移動する点は、まるでハワイのリゾートホテルのようで、子どもたちもすぐに気に入りました。子どもたちはヘリコプターに乗せてもらったり、いろいろな遊びを体験させていただいて。長男も心に残る夏休みの思い出といえば、ここで過ごした家族旅行だと言っております。さしずめ、わが家の夏の家といったところですね(笑)。

不自由なお身体にも心が折れず
前向きだった春山先生に
勇気もらいました。

中村様 私が春山満様(以下、春山先生)と初めてお会いしたとき、そばにお世話をされる体格のいい男性2人がおられたので、地位のある方だろうなと思いました。ただ、車いすに乗っておられる以外はとてもご闊達な印象でしたので、首から下がまったく動かないと知ったときには本当に驚きました。それに、春山先生のお世話をされる方々も皆様快活で。乗っておられる車いすごと担いでカヌチャの中を回られたり(笑)。春山先生が「痛い！頭、打ったやないか。もっと丁寧に扱え！」と言われることもあるのですが、怒っておられるわけではない。楽しんでいらつしやるんです。本当に度量の大きい方だなと思いました。

春山先生のバイタリテイあふれる姿を見ると自分も頑張らなければ！と前向きになりました。ご不自由があっても心が折れずに行動的でいらつしやう。新しいものを追求して、前へ前へ進んでいく方だったと思います。講演もしていただきましたが、春山先生の言葉に私たちは力を与えられました。



Eiichiro Nakamura

中村 英一郎

株式会社カヌチャベイリゾート
専務取締役総支配人兼総料理長

●1993年8月(株)カヌチャベイリゾート 料理長。1997年6月 同 総料理長。1998年6月 同 取締役総料理長。2000年9月 同 取締役。2001年8月 同 常務取締役総料理長。2002年6月 同 常務取締役総支配人兼総料理長。





お父さんが車いすでいることは、
わが家の当たり前前。

だから、旅行で大変なことがあっても
なんとも思いませんでした。

**車いすの夫と小さな子どもたちと
行った家族旅行。**

春山 次男が生まれてからは幼い子ども二人を連れて旅行に行くのが難しくて家族旅行はひとまずお休み。次男が3歳になった頃から毎年恒例の行事になって。

仕事が終わってからみんなを寝かしつけて夜中3時頃まで旅行の準備。朝6時には起きて夫と子どもたちの支度をして。それはもう大騒ぎでした。

でも、「普段の休日は家でゆっくり過ごしたい」という夫の希望で、家族でのお出かけはありませんでした。そのかわり、春・夏・冬休みは家族で旅行をしよう子どもたちと約束を。それで夏は海、冬と春はスキーに行くのが恒例になりました。

それと、子どもが生まれたとき、夫と私で話しあい、決めたことがありました。それは「父親が車いすでいること」を日常の家族の風景として当たり前にしてしまうこと。だから、車いすの父親との

旅行で大変なことがあっても、わが家は当たり前前。なんとも思いませんでした。駅などではお声がけをすれば周りの方が助けてくださいましたので、大抵のことはなんとかなりました。

子どもたちは海へ。

**私たちは本を読んだり、話したり。
ゆっくり流れる時間を楽しんで。**

春山 ホテルに着いて一息つく間もなく子どもたちは海に行くので、二人で遊ばせておいて、私たちは二人を遠目に見ながらお茶を飲んだり、本を読んだり、家では話せないようなことも旅先でなら話せる、ということもありました。「そんなことを思っていたんだ」というような意外な話を聞くことができたり。それも旅行のちょっとした楽しみのひとつでしたね。

そして、夕食時に合流した子どもたちは「あんなんあってん。こんなんしてん」とはしゃいで喜んでるし、そういう姿を見ているだけで夫はうれしそう。自宅

にいるときは全く違い特別な時間でした。

まあ、夫は仕事で多忙だったこともあり、普段は子どもに何もしてやれないという、もどかしい思いも強かったようです。ですから、夫にとっても家族旅行は何よりの楽しみだったはずですよ。

私が一番印象に残っているのは、カヌチャできれいな星が見えるところがあると聞いて、夫を寝かせてから子どもたちを連れて見に行ったこと。もう本当に流れ星がすくくって美しかったですね。夫は部屋で寝ていましたけれど(笑)。

三世代に思い思い楽しんでいただけるサービスとおもてなしを。

中村様 カヌチャリゾートのコンセプトは三世代型リゾートなんです。おじいちゃんおばあちゃん、息子さん娘さん、そしてお孫さんたち三世代のご家族にご旅行を楽しんでいただけるサービスを心がけております。リゾート内は専用カートやトロリーバスで移動できるので高齢の方や小さなお子さんが一緒にでも安心していただけます。たとえば、幼い子どもさんがいらつしやるご家族でも気軽に来ていただけるように離乳食のメニューも豊富にご用意しております。託児所もご利用いただけますので、ご夫婦でゆっくりお過ごしいただけます。

「家族の幸せな思い出がよみがえる」心の楽園“でありたい”。

中村様 小さいお子さんが一緒にと周囲に気を遣い、旅行になかなか行けないという若いご夫婦は少なくないと思います。そういった方は、是非、おじいちゃんおばあちゃんとお越しいただきたいですね。若いご夫婦はリフレッシュしていただき、おじいちゃんおばあちゃんはお孫さんと一緒にかけがえのない思い出を作っていました。

リゾート内には大人と子どもが一緒に楽しめるアクティビティが揃っていて、小さなお孫さんと一緒にゴルフコースを回るのが楽しいという方もいらつしやいます。

また、「子どもの時に家族と来た思い出の場所だから」と、ご自身のお子さんを連れて来られる方もいらつしやいます。世代と時代を超える心地いい時間を提供できればと思っています。そして、ここは南国ですので何もしない贅沢を満喫していただきたいですね。また戻ってきたくなる“心の楽園”という存在になれば、幸せです。

「子どもの時に家族と来た思い出の場所だから」
親になったとき、わが子連れで行きたくなるリゾートを目指して。

■ カヌチャリゾート周辺の豊かな自然



【カヌチャリゾートの全景】



【嘉陽(かよう)の高台からの朝日】



【チリビシのビーチ】



【大浦川のマングローブ】

グッドタイム トラベルがおすすめる「厳選ホテル・旅館」



ちよつと贅沢な
自然と心の楽園にようこそ

カヌチャリゾート (沖縄県)

壮大なスケールの、なんでも遊べるリゾート

カヌチャリゾートの広さは約80万坪。ほかにはない圧倒的スケールの大きさが特長のひとつです。広大なリゾートエリアの中には8つのホテル棟をはじめ、ビーチやプール、ゴルフコースも擁しています。ここでは海や陸のレジャーはもちろん、リラクゼーションやカルチャーメニューまで多彩に揃っているのも、小さなお子さんからシニアの方までリゾート内でなんでも遊ぶことができます。カヌチャリゾートでの過ごし方は無限大。のんびり過ごしてもアクティブに過ごしてもよし。森と海の間で楽園ステイを満喫していただけます。



ホテルニューアワジ (兵庫県)

星と海と空が出逢う場所
“ヴィラ楽園”



最上階には、ヴィラ楽園に宿泊のお客様専用スカイラウンジを備え、客室は広々とした専有空間に露天風呂を設えた全室スイート仕様。大切な人たちと過ごす海辺のひとつ。わが家のように“過ごす”ことにこだわりました。

神戸ベイシェラトン ホテル&タワーズ (兵庫県)

ミシュランガイド6年連続4パビリオンを獲得
神戸海の手・六甲アイランドのラグジュアリーホテル



世界75カ国以上に400件以上展開するワールドワイドブランド「シェラトン」。自家源泉100%の源泉かけ流しの天然温泉、露天風呂付和洋室をはじめ、西洋の機能性に日本の良き伝統「和のおもてなし」を織り込んだ館内で皆様に癒しのひとときをお届けします。

「Good Time」定期お届け便のご案内

「Good Time」は7月、12月の年2回発行いたします。是非、定期お届け便をご利用ください。(無料)

■お申込み方法

TEL 072-725-3388

FAX 072-725-3088

メール goodtimetravel@hni.co.jp

お届け先のお名前・ご住所・お電話番号をお知らせください。

※お客様の個人情報は、厳重に保管・管理しております。お客様の承諾を得た場合を除き目的以外での利用はいたしません。

「グッドタイムトラベル」とは…

「グッドタイムトラベル」はお客様のご要望にお応えする完全オリジナル企画旅行です。お客様やご家族だけでなく、かかりつけのドクターやケアマネージャーの意見も反映させ、安心してご家族皆様に楽しんでいただける旅行をプランニングします。さらに、ケアスタッフ(トラベルケアアテンダント)を同行させていただき、ご家族の負担を取り除くと共に、介護を受ける方もご家族に気兼ねなく楽しんでいただける旅行を実現します。

トラベルケアアテンダント Travel Care Attendant (TCA)

介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)以上の資格を持ち、「グッドタイムトラベル」の教育プログラムを修了した介護のプロフェッショナルです。